

2024年度 卒業研究発表・審査会(C会場:地盤, 河川・海岸)

日 時 : 2025年2月7日(金) 10:00～16:30

場 所 : 332教室

【プログラム】

時 間	題 目	発表者		主査	副査	司会
10:00 ～ 10:05	開会の辞	日置				東
10:05 ～ 10:20	盛土造成地の固有周期に及ぼす地下水位の影響 ―2024年度―	121-015 121-057	伊藤 聖七 小谷 直也	藤本	日置	
10:20 ～ 10:35	縮小模型によるCFRDの鉛直継目の交番載荷試験	121-045 121-109	河津 亜怜 雲雀 翔太			
10:35 ～ 10:50	令和6年能登半島地震により液化化した地盤の物理特性	121-061 121-119	小林 大地 松浦 弘敏			
10:50 ～ 11:05	試験施工による仮置き盛土の含水比変化のモニタリング	121-026 121-100	大北 虹介 西村 大輝			
11:05 ～ 11:20	ため池堤体の浸透力に及ぼす貯水位と降雨量の影響	121-029 121-091	岡 弘輝 富永 泰生			
11:20 ～ 11:30	休憩					
11:30 ～ 11:45	奈良県南部地方における豪雨時深層崩壊危険度の監視 ―2024年度―	121-025 121-108	大川 颯介 東 泰央	日置	藤本	小川
11:45 ～ 11:55	土石流発生危険度(東広島市前平山)の監視 と危険度指標のマイナーチェンジ	121-037	加賀谷 剛			
11:55 ～ 12:10	ILB舗装の地表面温度低減効果に関する現地調査	121-042 121-097	川上 卓馬 長田 聖矢			
12:10 ～ 12:30	白色系廃ガラスカレットの表面温度低減効果に関する野外実験	121-107 121-110 121-123	半田 唯人 廣田 勇樹 村上 日呂斗			
12:30 ～ 12:45	ILB舗装の敷砂に関する実験的考察	121-102 121-135	橋本 悠良 吉田 健人			
12:45 ～ 13:40	休憩					
13:40 ～ 13:55	掃流砂を対象とした河床変動実験に関する基礎的研究(2)	121-038 121-039	梶間 悠生 片鍋 誉都	小川	東	日置
13:55 ～ 14:10	橋脚周辺の河床変動実験に関する基礎的研究	121-051 121-114	北口 喜章 藤田 直樹			
14:10 ～ 14:25	点野ワンドの河床変動特性に関する基礎的研究	121-033 121-062	岡部 光希 小林 尚矢			
14:25 ～ 14:40	巨椋池遊水地(仮称)による水位低減効果に関する基礎的研究	121-071 121-128	清水 央翔 保田 和慶			
14:40 ～ 14:55	水難事故低減に向けた土木系ソフトウェアの活用に関する研究	121-117 121-129	前田 琉太 山田 暖生			
14:55 ～ 15:05	休憩					
15:05 ～ 15:20	埋没地形への非破壊物理探査手法の適用: 京都新城の堀を対象として	121-076 121-126	竹内 裕郁 森口 健利	東	小川	藤本
15:20 ～ 15:35	解析手法の違いによる流出量への影響に関する基礎的な検討: 京都府野田川流域を対象として	121-044 121-060	河内 佑子 小林 永人			
15:35 ～ 15:45	木津川下流域における現在と過去の流下能力の差異に関する研究	121-113	藤田 紗衣			
15:45 ～ 15:55	SfM解析における画像データの質が 解析結果に与える影響に関する考察	121-081	武村 龍生			
15:55 ～ 16:10	地形図に基づく近年の海岸線変化に関するGIS解析 ―中国地方5県―	121-054 121-125	木俣 寛之 森井 梨湖			
16:10 ～ 16:25	円柱構造物間の空間率と周辺流体運動の変化との関係性に関する 可視化実験	121-069 121-105	眞田 憲尚 濱田 碧生			
16:25 ～ 16:30	閉会の辞	東				